



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

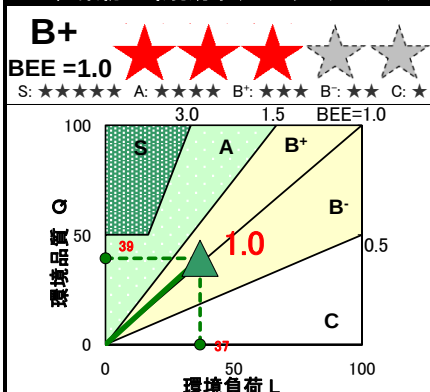
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)鴻池運輸舞洲コイルセンター新築工事	
建設地	此花区北港白津1丁目	
建築用途	倉庫	
建築主	鴻池運輸(株)	
設計者	東洋建設(株)	
敷地面積	6,793.50	m ²
建築面積	3,941.98	m ²
延床面積	3,941.98	m ²
構造/階数	S造	/ 地上1階
完了年(予定)	2021年6月	

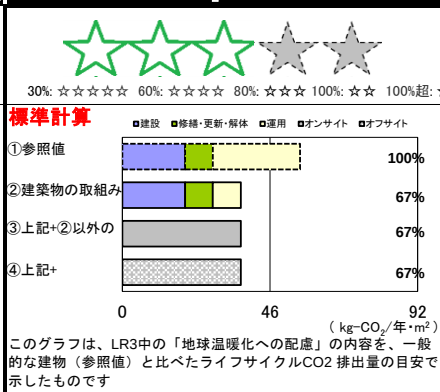
1-2 外観



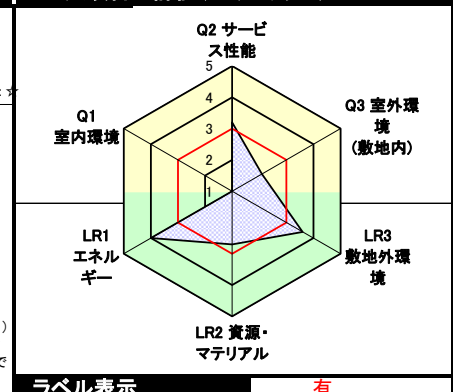
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



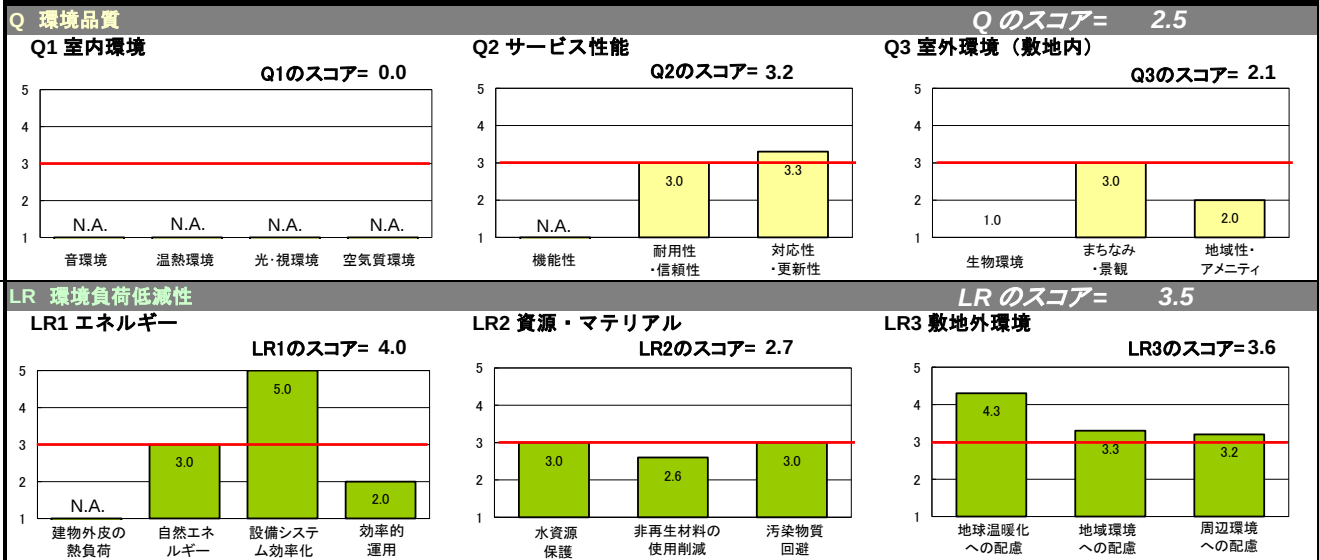
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 照明設備はLEDを採用し、ライフサイクルCO ₂ 排出量を67%に抑制した。		その他 特になし。
Q1 室内環境 評価対象外	Q2 サービス性能 ・給排水管は耐用年数の長い材料を採用した。 ・主要設備は耐用年数の長い機器を使用した。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内の外構部分に緑地を設け、暑熱環境の緩和に配慮した。
LR1 エネルギー BEIm=0.32	LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上げ材が比較的容易に分別可能な構造とした。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出量を67%に抑制した。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.0

ラベル表示



環境性能	評価点
(1) CO2削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 4.3
配慮事項	ライフサイクルCO2排出量を67%に抑制した。

環境性能	評価点
(2) みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 1.0
Q3 / 3 / 3.2 /	敷地内温熱環境の向上 2.0
LR3/ 2 / 2.2 /	温熱環境悪化の改善 3.0
配慮事項	特になし。

環境性能	評価点
(3) 建物の断熱性	0.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 0.0
配慮事項	評価対象外

環境性能	評価点
(4) エネルギー削減	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 5.0
配慮事項	LED照明を採用した。

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BEI][BEIm]
外皮性能	- (相当)	-
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm] 0.32	住宅部分[BEI] - 非住宅部分[BEI][BEIm] 0.32

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽光発電設備用）

1 設備導入の検討

① 周辺環境の把握

② 日照条件の検討

ア 検討対象とする場所	☒ 屋根部 地上高さ（ 15 ） m ☐ 地上部 （ ☐ 空地部分 ☐ その他 ） ☐ 壁面 ☐ その他 （ ）
イ アの周囲における日射遮蔽物	☒ なし ☐ あり 方位（ ）高さ（約 ） m 水平距離（約 ） m 方位（ ）高さ（約 ） m 水平距離（約 ） m 方位（ ）高さ（約 ） m 水平距離（約 ） m 方位（ ）高さ（約 ） m 水平距離（約 ） m 方位（ ）高さ（約 ） m 水平距離（約 ） m
ウ 日照の確保（冬至）	☒ 十分 ☐ 不十分

③ 日照条件に適合する場所の検討

ア 設置可能面積等	（ 957.8 ） m ² 方位（ 真南 ） 設置角度（ 30 ） 度
イ 設置可能太陽光パネル面積	（ 383.1 ） m ²
ウ 設置可能容量	（ 57.5 ） kW
エ 利用設備に対する荷重対策	☐ あり ☒ なし
オ 設置に備えた対応	☒ なし ☐ あり （例：設備用基礎の設置） （ ）

④ 導入判断

検討結果 ☐ 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入

☒ 導入しない

導入を見送る理由（複数選択可）

- ☐ 日照が確保できない
☐ 躯体が荷重に対応できていない
☐ 敷地内に設置する場所を確保できない
☒ 費用負担が大きい
☐ 本計画では見送るが、将来対応可能とする
☐ その他（ ）

2 導入する設備の概要

ア 太陽光パネル面積	（ ） m ²
イ 発電容量	（ ） kW

備考

注 2ア 太陽光パネル面積が、1③イ 設置可能太陽光パネル面積と大きく異なる場合、備考欄にその理由を記入してください。

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽熱利用設備用）

1 設備導入の検討																
① 周辺環境の把握																
② 日照条件の検討																
ア 検討対象とする場所	☒ 屋根部 地上高さ（ 15 ） m ☐ 地上部 （ ☐ 空地部分 ☐ その他 ） ☐ 壁面 ☐ その他 （ ）															
イ アの周囲における日射遮蔽物	☒ なし ☐ あり <table border="1"> <tr> <td>方位（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> </table>	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
ウ 日照の確保（冬至）	☒ 十分 ☐ 不十分															
③ 熱需要の条件等の検討																
ア 建築物の用途	倉庫															
イ 熱需要対象用途	☐ 冷房 ☐ 暖房 ☒ 給湯 ☐ その他（ ）															
ウ 設置可能面積	（ 957.8 ） m ²															
エ 概算年間熱利用量	（ 834,008 ） MJ/年															
オ 利用設備に対する荷重対策	☐ あり ☒ なし															
カ 設置に備えた対応	☒ なし ☐ あり （例：設備用基礎の設置） （ ）															
④ 導入判断																
検討結果 ☐ 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 ☒ 導入しない																
☒ 導入を見送る理由（複数選択可） ☐ 日照が確保できない ☐ 年間を通じて安定した熱需要がない ☐ 躯体が荷重に対応できていない ☐ 敷地内に設置する場所を確保できない ☒ 費用負担が大きい ☐ 本計画では見送るが、将来対応可能とする ☐ その他（ ）																
2 導入する設備の概要																
ア 集熱パネル面積	（ ） m ²															
イ 概算年間熱利用量	（ ） MJ/年															
ウ 熱需要対象用途	☐ 冷房 ☐ 暖房 ☐ 給湯 ☐ その他（ ）															
備考																